

【日の出入り・月の出入り表】

2018年 12月

提供: 国立天文台

日	日の出 時:分	南中時 時:分	高度 度	日の入り 時:分	月の出 時:分	月の入り 時:分	月齢 12:00	備考
1	7:06	12:10	35.1	17:14	0:39	13:41	23.5	12月中は46P/ウィルタネン彗星が3~4等級
2	7:07	12:10	34.9	17:14	1:42	14:16	24.5	金星が最大光度(-4.7等級)
3	7:08	12:10	34.8	17:14	2:45	14:51	25.5	
4	7:08	12:11	34.6	17:14	3:46	15:25	26.5	明け方細い月と金星が接近
5	7:09	12:11	34.5	17:14	4:47	16:01	27.5	
6	7:10	12:11	34.4	17:14	5:47	16:40	28.5	
7	7:11	12:12	34.3	17:14	6:46	17:22	29.5	大雪※1 新月 水星が留※2
8	7:12	12:12	34.1	17:14	7:43	18:07	0.8	
9	7:12	12:13	34.0	17:14	8:37	18:55	1.8	細い月と土星が大接近 海王星が東矩※3
10	7:13	12:13	33.9	17:14	9:27	19:46	2.8	火星が東矩※3
11	7:14	12:14	33.9	17:14	10:12	20:39	3.8	
12	7:15	12:14	33.8	17:15	10:53	21:33	4.8	くじら座α星ミラが極大(2等級)
13	7:15	12:15	33.7	17:15	11:30	22:27	5.8	46P/ウィルタネン彗星が近日点通過
14	7:16	12:15	33.6	17:15	12:04	23:22	6.8	ふたご座流星群が極大
15	7:17	12:16	33.6	17:15	12:36	--:--	7.8	上弦 水星が西方最大離角※4
16	7:17	12:16	33.5	17:16	13:07	0:16	8.8	46P/ウィルタネン彗星が地球に最接近
17	7:18	12:17	33.5	17:16	13:38	1:12	9.8	
18	7:18	12:17	33.5	17:17	14:11	2:09	10.8	
19	7:19	12:18	33.4	17:17	14:46	3:08	11.8	
20	7:20	12:18	33.4	17:17	15:25	4:11	12.8	
21	7:20	12:19	33.4	17:18	16:10	5:15	13.8	
22	7:21	12:19	33.4	17:18	17:01	6:22	14.8	冬至※5 水星と木星が最接近
23	7:21	12:20	33.4	17:19	18:00	7:28	15.8	天皇誕生日 満月 こぐま座流星群が極大
24	7:22	12:20	33.4	17:19	19:05	8:31	16.8	クリスマスイブ
25	7:22	12:21	33.4	17:20	20:13	9:28	17.8	クリスマス
26	7:22	12:21	33.5	17:21	21:22	10:19	18.8	
27	7:23	12:21	33.5	17:21	22:30	11:03	19.8	
28	7:23	12:22	33.6	17:22	23:35	11:43	20.8	
29	7:23	12:22	33.6	17:23	--:--	12:19	21.8	下弦
30	7:24	12:23	33.7	17:23	0:39	12:54	22.8	
31	7:24	12:23	33.7	17:24	1:40	13:28	23.8	大晦日

* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しております。

※1 二十四節季の一つ 意味:雪がよいよ降り積もってくる。

※2 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動していくように見えますが、時に東から西へ移動することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。

※3 地球から見た惑星と太陽とのなす角が90° になることを「矩」といい、太陽から東に90° 離れるのが「東矩」、西に90° 離れるのが「西矩」です。東矩のときは夕方、西矩のときは明け方南の空で見えやすくなります。

※4 最大離角は、地球から見た太陽と惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいいりかく)といいます。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。

※5 二十四節季の一つ 意味:昼が一年中で一番短くなる。

